



2018年 No.6

木次乳業有限会社

〒699-1323 島根県雲南市木次町東日登228-2
TEL (0854) 42-0445 FAX (0854) 42-0400
<http://www.kisuki-milk.co.jp>



この優れた牛乳を広く知ってもらいたい。

おい
『美味しまね認証』認証書交付式が
おこなわれました。

交付式で認証書を交付される
日登牧場代表 佐藤 晴夫(左)



庭カフェにて開催

5月14日(月)、ブラウンスイス牛を飼育(放牧)している日登牧場が今年3月に取得した『美味しまね認証』の認証書交付式が、奥出雲葡萄園『庭カフェ』で催されました。

日登牧場代表・佐藤晴夫は「島根県、雲南市、JA雲南の方々にお世話いただき、おかげさまで今日の日を迎えることができました。ブラウンスイス種の牛乳は脂肪球が小さく飲みやすい牛乳。『美味しまね認証』を取得したことでの優れたブラウンスイス牛乳を広く知りたいだけれどことになり、うれしく思います。また、『美味しまね認証』に取り組むことによって生産工程のルールを作ることができ、安全性をより高めていけるようになりました」と話しました。

日登牧場の認証は、生乳生産工程では初めての認証となり、テレビや新聞各社も今回の交付式を取材してくださいました。



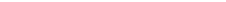
↑↑『美味しまね認証』関係者の記念撮影



↑↑日登牧場 場長:西尾が経緯について説明



→



↑↑寿製菓さんの『へ雲晴れて』。他にプリン、クリームパン、ソフトクリームを召し上がっていただきました。

↑↑『試食会』ブラウンスイス牛乳が使われている5商品を試食していただきました。

食べ物の作りの苦労が分かる人に! 新入社員の田植え研修

5月16日(水)、毎年の恒例行事となっている、新入社員研修を兼ねた“手植えによる田植え”をおこないました。

この日の天気予報は、午後から雨。お昼前に少しパラつきましたので、そのまま本降りに突入するのでは?と心配されましたが、田植えが終わるまでなんとかってくれました。

今年、田植えをおこなった新入社員は4名、プラス、先輩たちも手伝っていました。

植えた稻は丁寧に育てられ、秋には社員食堂『おまかせや』で玄米ごはんとなります。

田植えの詳しい情報をお伝えします。木次乳業ツイッター フォロー、いいね、よろしくお願いします。

日登牧場日記 hinobori bokujou



手塙にかけたイタリアンの収穫

松江市にある日登牧場直営・宍道牧草地では5月中旬、イタリアンライグラス(冬の牧草)の収穫をおこないました。この牧草の種蒔きをおこなった昨年10月下旬から11月上旬にかけては雨が多く、水浸しの畑の中で牧草の種が呼吸困難になってしまい恐れがありました。そこで、スタッフが畑の表面を鋤で一生懸命に掘って水はけを良くしたところ無事に発芽。その後も順調に成長し、最終的には例年より30%も多く収穫することができました。



宍道牧草地スタッフ。『ダムの見える牧場』の曾田さんも収穫の応援に。



お隣の『飛行機の見える牧場』には、現在8頭の牛さんいます。

チーズと日本酒のマリアージュ チーズ職人・川本の出張チーズ講座

5月18日(金)、松江市にある『蔵Bar結』さんで開催された『発酵座学会 チーズ』に、製造課チーズ室 川本が講師としてお招きいただきました。

『蔵Bar結』さんは、いろいろな日本酒が楽しめるお店。日本酒と共にチーズのテイスティングを楽しんでいただきながら、チーズのお話をさせていただきました。

川本は「20数年間、黙々とチーズを造り続けてきましたが、一昨年あたりから“話す”という仕事も増えてきました。昨日まで知らなかつた方々とチーズを通して楽しい時間を共有することができ、長年チーズ造りを頑張ってきて良かったなど、しみじみ思います」と、話していました。



参加された皆さんと。(川本は前列左から4番目)
『蔵Bar結』さんは蔵を改装したお店で、利酒師で
フリーアナウンサーの石原美和さん(一番右)が経
営されています。



おいしいお料理とチーズを、日本酒と共に。

田植え中の新入社員に直撃質問!!

新入社員紹介(平成29年6月～平成30年5月入社)

野津 佳秀

(のつよしひで)

平成29年9月入社 21歳
製造課で牛乳を製造

木次乳業に就職したいと思った理由

木次乳業は“地元が誇る企業”というイメージを、以前から持っていました。
地元で愛されている製品の製造に携わることで地元に貢献したいと思い、入社しました。

入社して感動したこと

ベテランの先輩方の手際良い仕事ぶりと、社員食堂の食事。

いちばん好きな木次乳業製品

のむヨーグルト・りんご!!入社してから初めて飲んだのですが、すごく濃厚で好きになりました。

これからの夢

社会人としても、一個人としても、まだまだ未熟なので、まずは周りの人に頼られる人になることを目標として、仕事に取り組んでいきたいと思います。



金津 博

(かなづひろし)

平成29年10月入社 37歳
製造課でヨーグルトを製造

木次乳業に就職したいと思った理由

子供の頃から木次牛乳を飲んで育ち、今では牛乳愛好家になりました。自分を形成してくれた牛乳を製造する木次乳業で、いつかは働きたいと思っていました。

入社して感動したこと

先輩方の温かさ。困ったことがあると、ずっと手を差し伸べてくださいます。

いちばん好きな木次乳業製品

VANAGA・バニラ!!他に類を見ないキメの細やかさで、とてもおいしいと思います。

これからの夢

パスチャライズ牛乳に続く、日本または世界で初めての乳製品の製造!実現できればと思います。



周藤 令子

(すどうれいこ)

平成29年11月入社 ?歳
営業課で営業事務

木次乳業に就職したいと思った理由

木次牛乳はこだわりの牛乳のイメージがありますが、私にとっては学校給食で飲んでいた身近な存在の牛乳です。その牛乳を造っている木次乳業には親しみを感じており、働きたいと思いました。



小野原 幸美

(おののはら ゆきみ)

平成30年4月入社 37歳
営業課で営業事務

木次乳業に就職したいと思った理由

木次乳業は、理念を持って安心安全なもの作りをしているというイメージがあり、そんな会社で働くことで温かく前向きになれるのではと思い、入社しました。



入社して感動したこと

人生初の田植えをしたことに感動し、そして秋にはできたお米を社員食堂で食べられると聞き、驚きました。

いちばん好きな木次乳業製品

ミルクコーヒー!!牛乳とコーヒーの濃さのバランスが絶妙だと思います。

これからの夢

美術館にとても興味があり、海外の美術館へも行けたらと思っています。

入社して感動したこと

社員食堂『おまかせや』でいただく食事のおいしさに感動しました。

いちばん好きな木次乳業製品

美楽!!素直に、とてもおいしいと思います。

これからの夢

子供たちをきちんと育て、その後に幸せな老後を過ごすのが夢です。

